

警 察 署 協 議 会 会 議 録

うきは警察署協議会

開催年月日時	平成27年 2月 9日 午後4時15分 から 平成27年 2月 9日 午後5時45分 まで		
開催場所	うきは警察署3階会議室		
出席者	警察署協議会	会長以下7名	
	警察署	署長 総務課長、地域課長、刑事課長、交通課長、 警備課長	
議 事 概 要			
<p>【会長挨拶】 会長から「年始から邦人に対するテロ事件が発生した。9.11以降、暴力の形態も電子的なものが加わり、一層複雑化してきている。最近、社会では、「やるべきことをやらない。言うべきことを言えない。」という風潮があるように感じる。そのような中で警察活動は非常に大切な活動となっていくだろう。」旨挨拶があった。</p> <p>【署長挨拶】 署長から「昨年、当署管内の刑法犯認知件数は336件で前年比63件減少させることができた。中でもいわゆる街頭犯罪については、認知件数169件で前年比40件減少となった。一方、人身交通事故発生件数は332件で前年比7件減少した。残念な点であるが、飲酒運転で逮捕するという事案が以前より減少してきてはいるものの未だに続いている状況がある。本年は、これらの状況を踏まえ抑止に向け全力で取り組んでいくこととしている。また、農産物の窃盗事件等地域の状況に見合った犯罪の検挙、高齢者が関係する交通事故の抑止にも取り組んでいきたいと考えている。」旨挨拶があった。</p> <p>【会長による警察署協議会会長連絡会議出席結果発表】 1 平成26年中の治安概況及び平成27年福岡県警察運営指針等について 2 暴力団の現状と今後の取り組みについて 3 他の警察署協議会の活動状況について</p> <p>【うきは警察署による報告】 1 うきは警察署管内の犯罪発生状況（平成26年1月～12月） (1) 罪種別発生状況 (2) 町単位の発生割合</p>			

議 事 概 要

- (3) 町別発生状況
- 2 うきは警察署管内の交通事故発生状況（平成26年1月～12月）
 - (1) 形態別発生状況
 - (2) 高齢者事故発生状況
 - (3) 町単位の発生割合
 - (4) 町別発生状況
- 3 年末年始の事件事故発生傾向について
- 4 平成27年の事件事故抑止に向けた取り組み方針について
- 5 防犯カメラ設置効果の検証について

【質疑応答等】

- 年末年始の事件事故発生傾向における特殊詐欺事件発生への報告を受け、委員から「振り込め詐欺やワンクリック詐欺については、どのような形態で発生しているのか。」旨質問があり、刑事課長が「大手メーカーの進出に伴い架空の投資を募るもの、官公庁職員を偽装した人物による医療費の還付を装うもの、身に覚えのないアダルトサイトの会員登録料金を請求してくるもの等の事案が発生しており、電話でレターパックや宅配便を利用した現金送付の要求は詐欺の可能性が高いと考えてほしい。」旨回答した。
- 委員から「本年の飲酒による交通事故の発生状況はどのようになっているか。」旨質問があり、交通課長が「現時点、交通事故に係る飲酒運転の検挙はないが、交通事故に係らない飲酒運転の検挙はある。」旨回答したところ、同委員から「交通事故が発生する前の段階で検挙できたのは素晴らしい。検挙されず、そのまま飲酒の状態を続けるのはあまりにも危険が大きい。」旨意見があった。
- 委員から「詐欺の被害者の多くが電話帳に自分の電話番号を公開しているということであるが、地方の居住者はほとんどの人が公開していると思われる。」旨意見があり、これについて署長が「情報が金になる時代となっている。個人情報が悪用されている現状があるようである。」旨見解を述べた。
- 委員から「国道210号バイパスと県道甘木吉井線が交差する交差点の信号灯火サイクルが交通量に照らし相応した時間となっていないと感じる。」旨意見があり、交通課長が「担当係に灯火サイクルについて検証させることとする。」旨回答した。
- 委員から「警察が110番以外に、相談は#9110という番号を案内しているが、これはどこにつながるのか。」旨質問があったことから、総務課長が「急を要さない相談等は#9110を案内しているが、これについては警察本部へつながる仕組みとなっている。」旨説明した。